

## 第 32 回「新型コロナウイルスに関すること」

4 月以降、病院・診療所の患者数が大きく減少しています。コロナ感染を避ける行動と思いますが、無理に通院を我慢すると、かえって病気を悪化させる可能性があると思います。病院側は、コロナ感染対策を実施していますので、我慢されないようお願いします。

次に、特別定額給付金（1 人 10 万円給付）による効果を過小評価していたと日経新聞は論じています。この給付金の影響もあり、大手衣料U社は売上げが5月に底を打ち、その他小売業も、6月に持ち直しに転じた企業もあるとのことです。当町に関しては、町内の飲食店が独自のテークアウトなどに取り組み頑張っているところに、この給付金によって、多少は売上げに貢献しているのではと推測しています。この給付金は、全国的に支給に大きなバラツキがあるようです。都市部ほど遅れが目立ちますが、各市町によっても態勢準備に巧拙があったと言われています。下田市・賀茂郡内では、総じて支給状況は順調でした。当町は、担当課以外の職員にも協力要請し態勢を整えました。7月中旬時点で、約 98% 支給が完了しています。

緊急経済対策としては、7月28日からプレミアム商品券の販売を開始しました。商工会で、1世帯最高3万円（額面4万5千円）まで購入できます。高齢者の方々もぜひ、買い物等支援タクシーを利用し、町内飲食店でおいしい食事を楽しんでください。飲食店以外にも約90店舗で使用できますので、どうぞお買い物は地元の商店でお願いします。